

1:220 SCALE

GUNDAM Mark II

〈RX-178〉ガンダムマークII



MOBILE SUIT
GUNDAM

SERIES


34

©創通エージェンシー・サンライズ

**BAN
DAI**

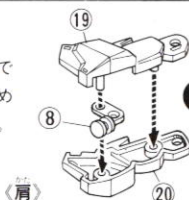
組み立てる時の注意

- この商品は接着剤を使わず組み立てられるスナップフィットモデルです。
- 色をぬるときは、より安全な『水性塗料』のご使用をおすすめします。
- 色をぬるときは、窓をあけ換気をよくし、火は使わないでください。

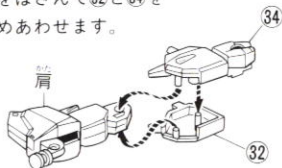
- 組み立てる前に説明図をよく読みましょう。
- 部品は、番号をたしかめ、ニッパーできれいに切り取りましょう。
- やむをえず、とがった部品がありますので、気をつけて組み立ててください。このマークがついています。

1

- ⑧をはさんで①⑨と②⑩をはめあわせます。

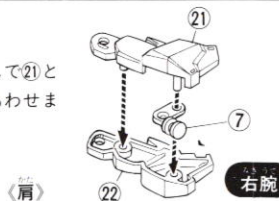


- 肩をはさんで③②と④③をはめあわせます。

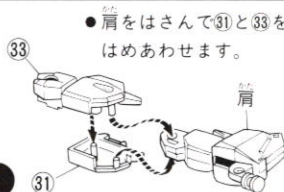


2

- ⑦をはさんで②①と②②をはめあわせます。

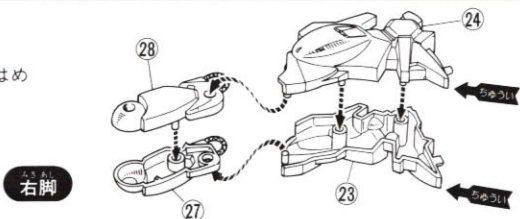


- 肩をはさんで③①と③③をはめあわせます。



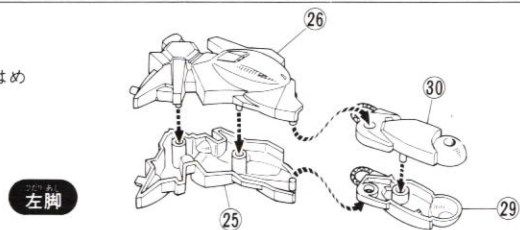
3

- 先に②⑦と②⑧をはめあわせます。



4

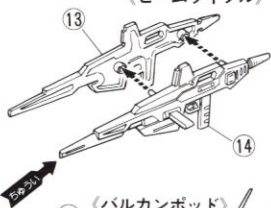
- 先に②⑨と③⑩をはめあわせます。



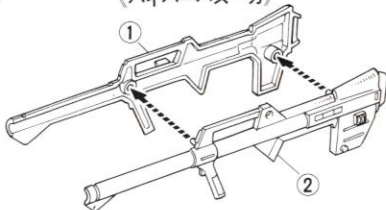
5

●各部品をはめあわせます。

《ビームライフル》



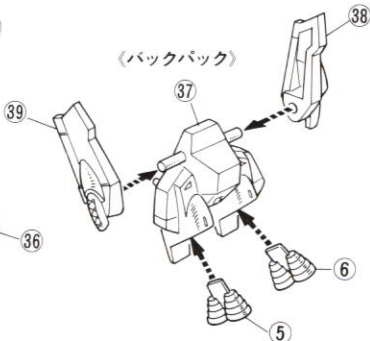
《ハイパーバズーカ》



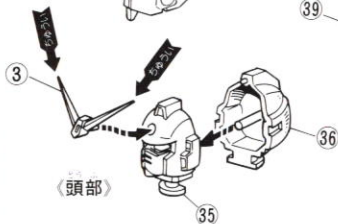
《バルカンポッド》



《バックパック》

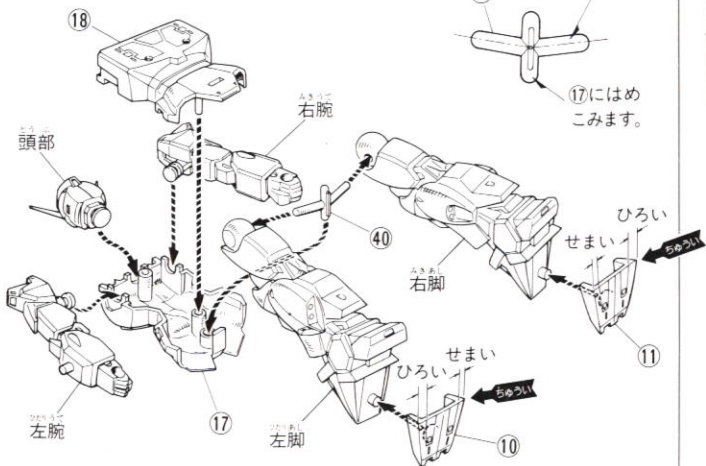


《頭部》



6

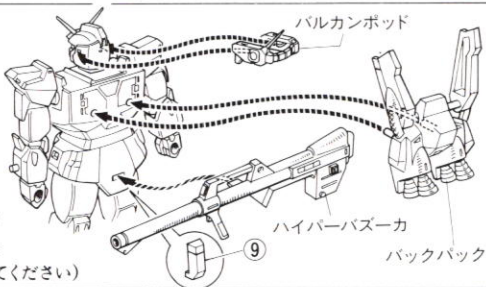
●先に④⑩を左右の脚にはめこみます。 ※④は向きに注意！ 右脚にはめこみます。
●⑩と⑪は向きに注意してください。



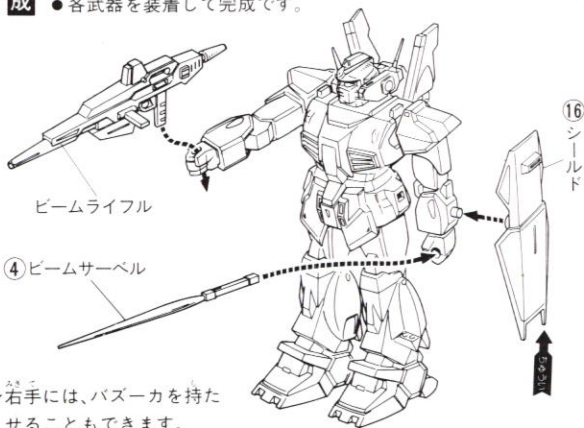
7

●腰にはバズーカ、または⑨を取り付けます。

★バズーカは肩にのせて構えることもできます。
(完成写真を見てください)



完成 ●各武器を装着して完成です。



★右手には、バズーカを持たせることもできます。

部品をこわしたり、なくした人には実費にて部品をおわけします。『部品注文カード』に必要な部品番号・数量などをはっきり書いて切り取り、部品代金（部品代+当社からの郵送料）を郵便為替（料金の安い金額小為替もお得です）で、下記の当社サービスセンターまでお申し込みください。部品代は、1個40円で郵送料は130円です。

郵便為替は、この部品代金の他に「為替料金」が加わりますので、くわしくはお近くの郵便局でおたずねください。部品数が多くて、郵送料が130円をこえる時は不足分を請求させていただきます。それ以下の時は、残額をお返しします。（お送りする部品の形状・数量により郵送料が変わります。）

もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、商品名を書いて当社までお送りください。良品と交換させていただきます。

■申し込み先

静岡県清水市西久保305 〒424
株バンダイ静岡工場サービスセンター・部品係
TEL.0543-65-5315

発売元

株式会社バンダイ

ホビー事業部

東京都台東区駒形2-5-4 〒111-81

部品注文カード

1/220 ガンダムMK-II

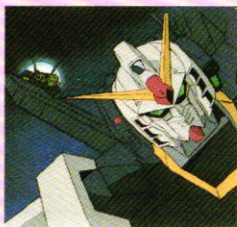
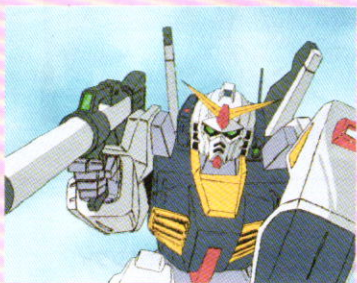
必要な部品の番号・数量をかく

●部品の注文は「郵便為替」(金額小為替でも可)でお申し込みください。

ガンダム MKII

ガガンダムMK-IIは、「一年戦争」終了後、地球連邦政府軍によって開発されたRX-178ガンダムの改良型である。大戦終了後に開発されたモビルスーツは、連邦軍とジオン軍の技術の長所をあわせもったものが多いがMK-IIは、ほぼ完全に連邦軍の技術によって設計された機体で、戦後につくられたモビルスーツの中では、最も優れたものである。

ガンダムMK-IIは、RX-178ガンダムのようにコアブロックによるコクピットシステムを備えていない。そのために、リニア・シートという新しいコクピットシステムを採用している。このリニア・シートは、球体のパネルにつつまれており、リニア・シートのレンズによって全周スクリーンに投影される。スクリーンの映影は、コンビュータ合成によるもので、データが不足している場合には敵影を完全に再現することができないという短所がある。グリーンノアでは1号機から3号機までがテイタンスによってテストされていたが、いずれもエウゴが奪取し、3機のうち1機が実戦用、他の2機はパーツ用として使用される。カラーリングを変えカミーユが搭乗するが、後にカミーユのプランニングによる可変モビルスーツ、MSZ-006ゼータガンダムの登場により、ガンダムMK-IIは、エマ・シーンに受け継がれることになった。



★Zガンダムの登場によりガンダムマークIIは、慣れているエマ・マシーンに受け継がれることになった。

▼ハイパーバズーカを^{はしって}発射するガンダムマークII

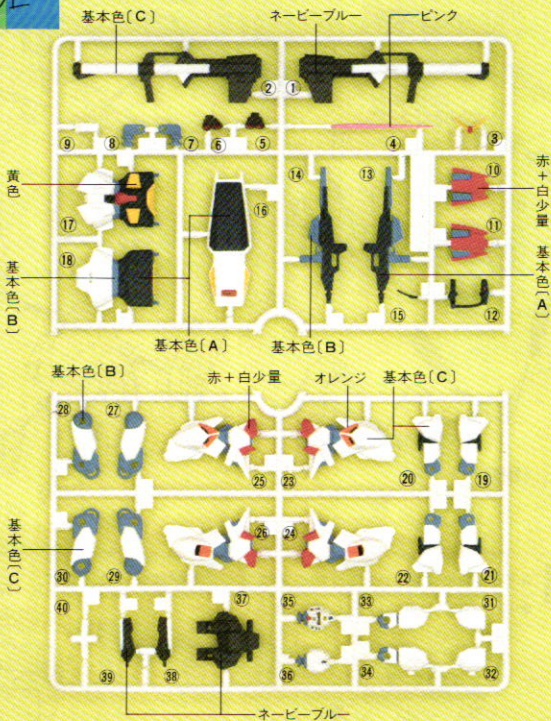


PAINTING GUIDE

★塗装指示やパッケージのイラストなどを参考に各部を塗装するとよりリアルに仕上がるでしょう。

- 基本色(A) : インディブルー 60% + 赤 40%
- 基本色(B) : ミディアムブルー + 赤少量
- 基本色(C) : 白 + 黒ごく少量

■ この塗装ガイドは、印刷物のため、指示の色と多少異なる場合もあります。



※塗装する時は、より安全な水性塗料のご使用をおすすめします。

